

事業番号	09 04 08	事業改善シート（25年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の伝統野菜認定・支援事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3	夢に挑戦する農業	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
		3	信州ブランドの確立とマーケットの創出		実施期間	H19 ~	

1 事業の概要

目指す姿	風土や歴史を大切にきた伝統野菜の安定的な生産を推進し、地域の人に育まれてきた味覚や食文化を多くの人に提供・発信することで、伝統野菜の継承と地域振興及び中山間地の農地保全を図る。 成果目標：認定野菜の内、栽培面積増加もしくは現状維持が毎年1種類増加 23種類(H25.3) → 33種類(H30.3)	
現状	○平成25年3月現在の選定数は64種類、認定数は37種類、加工品承認数は28品。 ○種の保存・形質が安定していない。また、認知度がまだ低い。 ○実需者からの需要に対応できる産地の供給体制が求められている。 ○生産拡大や消費拡大を目指していくための人材育成が必要。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 県民共有の財産である伝統野菜を核とした中山間地域の農地の利活用促進を目的とした県知事による認定制度であるため。中山間ふるさと・水と土保全対策事業実施要綱
	県民との協働による実施：可能	

事業内容	① 成果目標(H25)			
	○認定野菜の内、栽培面積増加もしくは現状維持の種類 23種類(H25.3) → 24種類(H26.3)			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H25事業実績	
			H25 (当初)	H25 (決算)
			H26 (当初)	
			合計	
		686	598	678

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	813	763	686	678
	補正予算				
	合計(A)	813	763	686	678
	国庫支出金				
	県債				
	その他(繰入金)	813	763	686	651
	一般財源	0	0	0	27
	決算額(B)	421	511	598	
概算職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	
概算人件費	1,652	1,652	1,652	1,652	
概算事業費(B(A)+C)	2,073	2,163	2,250	2,330	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
認定野菜の栽培面積増加もしくは現状維持の種類	23種類	24種類	33種類	達成	32種類

目標に対する成果の状況	生産グループ育成や新規認定、生産安定支援に取り組むと共に、伝統野菜のPRに努め、目標を達成できた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・伝統野菜の維持・継承のための認定制度を引き続き運営するとともに、H26年度から種の形質安定等を図るため、採種技術を高める指導会を新たに実施。 ・今後も引き続き伝統野菜の種の継承に向けた認定制度の運営や指導会の開催を実施するとともに、民間情報誌の特集企画に協力するなどにより、認知度向上やPRに取り組んでいく。
--------------------	---